



# 図書だより 2月

令和4年 2月4日  
開南幼稚園 永森 加奈

## 絵本を身近に

まだまだ寒い日が続いていますが、今日は立春。日差しが明るく柔らかく感じられるようになりました。

子どもたちは寒い中でも元気に外遊びを楽しんでいます。雪遊びが盛んだったので、図書室に来て本を読む子が少なかったのですが、月曜日(希望者のみの貸出し)にも積極的に借りていく子もいました。図書室に一番近いひつじぐみの子と、「ながもりさんのおはなし会」で読んだ本をお母さんにも教えるんだと言って借りるうさぎぐみの子たちが多かったです。絵本が身近に手に取れる環境や、日常の働きかけが大切だと実感します。お家でも、お子さんが絵本に触れやすい環境を作ってください。

3学期は短くあっという間に過ぎていきます。進学・進級に向けて緊張することも出てくるかと思いますが、新学期が希望をもって楽しく迎えられるように見守っていきたいと思います。

## 大切なこと

長年、福音館書店の編集者としてとして活躍し、数年前より幼稚園の園長として、幼児に接している児童文学者の斎藤惇夫さんのお話で聴いたことをまとめました。

- \* 幼稚園の3年間は、社会の中の自分を認識していく大切な時期
- \* 多くの豊かな言葉や絵と触れ合うことが、心を育て、人間として生きていくために何よりも大切
- \* 言葉にならない感動をたくさんすること
- \* 子どもが言葉を通して、物語の主人公と共に新たな世界に旅立つためには、信頼できる大人と一緒に読むことが必要
- \* 優れた本の読み聞かせを、小4まではしてほしい
- \* 起承転結のある、50年以上読まれてきた良い本を、解説や感想を付けず、子どもがそれぞれ感じるままに読んでほしい

「ラジオ深夜便」明日への言葉 より  
(NHK ラジオ 2月2日 午前4:05放送)

“NHK ラジオ聞き逃しサービス”で聴くことができます

\*2月9日(水)午前5時 配信終了

## 2月 貸出し



貸出	4 (金)	10 (木)	18 (金)	25 (金)
返却	8 (月)	14 (月)	21 (月)	28 (月)

- \* 返却を忘れた時は、次回貸出しは出来ません。
- \* 貸出日に欠席の場合と、年長と年中の希望者には月曜日に貸出しています。水曜日までに忘れずに返却してください。
- \* 破損していたら付箋などでお知らせください。保護者の方のご協力をお願いいたします。



## ぱれっとさんのちいさなおはなし会

お母様の読み聞かせボランティア「ぱれっと」さんに、月に数回絵本を読んでいただいています。(1月は感染拡大防止のため中止)9時からの10分間、図書室と北棟の二か所で、お話を聞きたい子が来ます。毎回それぞれの担当の方が選ぶ本が楽しみです。手遊びやわらべうたなど工夫を凝らして、子どもたちを楽しませてくださっています。ありがとうございます。



## 思い出の絵本

「かいじゅうたちのいるところ」(福音館)

モーリス・センダック 作 神宮輝夫 訳

息子に「小さい頃に読んでもらって、思い出に残った絵本ってある？」と聞いたところ、即答した絵本です。突然かいじゅうが出てくる思いがけない展開に、心が弾んだり、ホッしたりして、私自身も読みながら何度も何度も楽しみませてもらいました。そんな息子もあっという間に大きくなり、中学生になりました。今でも幼少期の絵本の時間は私にとって大切な宝物の時間です。(フリー 辻本真奈美)